

平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

| | |
|---------------|--|
| 事業名 | 小海産鹿革のブランド化・活用事業 |
| 事業主体 (連絡先) | 小海町猟友会 鹿革活用グループ (小海町大字豊里 57-1 電話 0267-92-2525 事務局 黒澤大輔) |
| 事業区分 | (6) その他地域の特色、個性を活かした産業振興、雇用拡大に資する事業 |
| 事業タイプ | ソフト |
| 総事業費 | 607,080 円 (うち支援金: 455,000 円) |

事業内容

- 1、ブランドロゴと広報パンフレットの作成
地域ブランドとしてニホンジカの革を発信していくために、小海町、八ヶ岳産のニホンジカをイメージできるようなブランドロゴを作成した。また加工品の由来、物語を伝えるための広報パンフレットを作成した。
- 2、小海産ニホンジカのなめし加工と製品加工委託
小海産ニホンジカのなめし加工を業者（NPO法人 革のまちすみだ）へ委託した。加工されたなめし革の製品化を地元業者との打ち合わせの上製造委託し、宣伝のための製品を製作した。
- 3、小海産ニホンジカのなめし革とその製品の宣伝を行った。



【会議の様子】

【目標・ねらい】

- ① 鹿革の活用を進めること
- ② 小海町、地域の宣伝を進めること

事業効果

地域ブランドとしてのニホンジカの革の宣伝が行われたことで小海町、地域の宣伝となり、テレビ局の取材依頼などがあった。

当事業により 13 枚の皮をなめし革に加工した。50 枚の加工を予定していたが、捕獲数が減少していることと、より高品質ななめし革を確保するために銃弾の跡等のないものを選び加工したため 13 枚の加工にとどまった。全捕獲数に対する加工の割合は平成 27 年度と比較し上がっている。

| | |
|----------------------|-------|
| 平成 28 年度小海町内ニホンジカ捕獲数 | 500 頭 |
| 加工数 | 13 頭 |
| 平成 27 年度小海町内ニホンジカ捕獲数 | 900 頭 |
| 加工数 | 10 頭 |

※自己評価【C】

【理由】
周知を図るためにはパンフレット
の他、HPなどの制作も必要とな
ってくる。SNSを通じた広報活
動が弱かった。

今後の取り組み

計 3 回の県外での展示を通じて、地域外にも小海産ニホンジカのなめし革の魅力を伝えられ、グループへの問い合わせなども増えてきている。

事業で作成したパンフレットを活用し、来年度以降の活動を継続していく。